

姿勢が悪い？鉛筆の持ち方が変？…もう叱らなくていいんです！

原始反射でココまでわかる **目からウロコ!** 子どものカラダメッセージ



「机に向かうとひどい猫背」「鉛筆の持ち方が変」

「字が汚い…」「球技がまるでだめ…」

「食べちらかす…」「国語はできるのに算数が…」

もしかしたら、原始反射が残っているのかも。

原始反射は、感覚に刺激が加わると意図によらず

自動的に生じる動きのスイッチ。種類もいろいろで

リレー選手のように交代しながら、

赤ちゃんが元気に育つよう、1歳頃まで守ってくれる

まるで「天がお腰につけてくれたキビダンゴ」。

でも、大きくなってスイッチがONのままだと

困ることもあるんです。お子さんが「自分はだめだ」

と思い込んだり、周りが「学習困難だ、発達障害だ」

と勘違いしたりする前に、そもそもは素晴らしい

原始反射の仕組み、お家だからこそできる工夫、

信頼の研究成果を、原始反射研究の本拠イギリスの

INPPで学んだコンサルタントをご紹介します。

10月3日(木) 11:00-13:00

トマトィス麻布センター

地下鉄大江戸線・南北線 麻布十番駅 4番出口 徒歩1分 東

京都港区麻布十番 2-20-2 麻布十番ハイツ 501号

かぶきゆきこ
講師：冠木友紀子

日本初 INPP 発達学習コンサルタント

白百合女子大講師（略歴裏面）

参加費：2500円 先着12名

お問合せ・お申込みは

トマトィス麻布センター 二村まで

TEL 03-3453-8281

yoimimi@npo-tomatis.jp

冠木友紀子 プロフィール

INPP 発達学習コンサルタント/トマティス・メソッドコンサルタント

通・翻訳者 白百合女子大講師/国際基督教大学大学院比較文化研究科博士前期課程修了

英語教師時代、生徒ひとりひとりの多様な学び方に目をみはり、教員が学習の身体的・感覚的ベ-ースを学ぶ必要性を確信。サイマル・アカデミー、NHK で通訳養成訓練を受け、多くの学習支援・発達支援講座の通訳、テキスト翻訳に携わる(シュタイナー治癒・治療教育、エクストラ・レッスン、ブレインジム、リズムックムーブメント)。やがてこれらの講座テキストの参考文献にサリー・ゴダード・ブライズ女史著の「反射・学習・行動 Reflexes, Learning and Behaviour」が共通の背景として登場することに気付き、女史が所長をつとめる Institute for Neuro-Physiological Psychology(略称 INPP)の存在を知る。INPP が大学・医学界と研究連携しつつ、小中学校現場で地道に実践を重ねるのに感銘を受け、英国チェスター本部に学び、日本人初コンサルタントとなる。



子どものころは、かけっこはビリ、どこでも転ぶ、球技は絶望的、国語はできるのに算数はダメ、文学全集を1日1冊読めるのに英語は3行で寝てしまうという調子。これらが原始反射と関連するとは知るはずもなく「運動神経が悪い」「努力不足」と自分を責め、見えない努力をしていた(一時は摂食障害に)。一方、そのおかげで外国語を耳で覚えるなどの強みも身につけた。

残っている原始反射を悪者視してしらみ潰しにするのではなく、それぞれ子どもにとっての意味に耳をすませ、子ども自身が選ぶ変化を大切にしている。 website : LINGUA MUSICA 学びと育ちの研究所 <http://linguamusica.jp>

INPP (Institute for Neuro-Physiological Psychology)とは

イギリス・チェスターに本部を置く神経生理心理学研究所。ランカスター大学で心理学を教えていたピーター・ブライズ教授は、あるとき臨時特別講義でディスレクシアについて話すよう頼まれました。教育学や心理学の同僚の「知性の問題だ」「やる気が足りないんだ」という持論には到底納得できず、博士は身体レベルに原因をさぐります。やがて中枢神経の発達とは身体運動と密接にかかわることを突き止め、1975年にINPPを設立。本格的な原始・姿勢反射と運動発達アセスメントと自然な動きをゆっくり意識的に行うエクササイズを提供し、コンサルタントを養成しています。現職教員向け養成講座もあります。イギリスではシュタイナー学校とも馴染みがよいことで知られています。サリー夫人はお母さん、学校の先生、特別支援の専門家を対象に精力的に執筆。引用、出典、参考文献が公正に記され、セラピスト連絡先も載っている著書は質の良い情報源としても好評です。日本では親御さん、幼稚園の先生に喜ばれる Well Balanced Child を最初に出版の予定です。(www.inpp.org.uk)

